

ザナミビル水和物(リレンザ)の平成21年4月1日以降に新たに副作用報告された異常な行動が記録されている事例の概要
(平成22年6月末までの企業情報入手症例)

No.	識別番号	性	年齢(歳)	一日用量	併用薬	副作用(PT)	転帰	経過の概要	備考
1	09000753	男	7歳	10mg 20mg		異常行動	回復	インフルエンザ発症、B型と診断。投与2日後突然起きてウロウロします。また奇声を上げたりし、興奮状態と保護者が判断。家族が押さえつけて対処。投与2日後朝 リレンザ中止。	
2	09000892	男	小児	投与量不明		異常行動	不明	1階で寝ていて、突然2階に駆け上がった。熱は下がり、その後、特に大きな変化はなかった。	
3	09002556	女	9歳	20mg 10mg		譫妄	回復	投与1日後 せん妄により部屋の中を歩き回る(睡眠時、覚醒直後に発現、6時間持続)。リレンザ減量、持続する為中止。投与2日後 行動おさまる。	
4	09004773	男	8歳	20mg	塩酸セフカペンピボキシル、塩酸ソロブテロール、アセトアミノフェン	異常行動 幻覚	回復 回復	検査にてインフルエンザB型を確認。投与開始日(睡眠時)突然、幻覚、暴走などの異常行動があった。大声で叫びながら暴れまわろうとしたため、母親が押さえつける。比較的すぐに症状は回復した。	
5	09000758	男	10歳代	投与量不明		異常行動	不明	投与1日後失敗した夢を見て、ごめんなさいと言い、家の中をバタバタし、壁を叩いたり、2階で寝ていたのに階段を降りてきて1Fの玄関を出ようとした。本人もその時のことを覚えている。夜リレンザ吸入しなかったところ、良く寝ていました。	
6	09001886	男	14歳	20mg	アセトアミノフェン、臭化水素酸デキストロメトर्फアン、アセトアミノフェン、鎮咳配合剤(1)	異常行動	回復	キット検査にてB型インフルエンザと診断。帰宅後、自宅の2階でうつらうつらしていた。2階のベランダに出て大声でわめいてるのを母親が見つつけ、ベッドまでつれて帰り寝かせた。直後坐薬(アンヒバ200mg)を使用し、そのまま添い寝をした。目覚め、母親が聞いたところ、全く覚えていないとのこと。以後の精神状態は正常であった。	
7	09001168	男	12歳	10mg	アセトアミノフェン、ヒベンズ酸チペピジン、プラニルカスト水和物、塩酸セチリジン	異常行動	回復	鼻水多量であったため、他院で処方されたジルテックとオノンカプセル1カプセル服用。インフルエンザ迅速検査でインフルエンザBが陽性であったため、リレンザ、アスピリン、カロナールを処方。母親が水枕を変えようと患児に触れた所、突然眼を見開き、瞬きをせず一点を見つめて、母の呼びかけに反応しなくなった。ブツブツ訳のわからない言葉を喋り、体を掻くような仕草で手を小刻みに動かし、その後起き上がってどこかへ行こうとしたため、母親が押さえつけて静止させた。こうした異常行動が約5分間続いた。夜間の救急外来を受診したが、その時には意識は正常レベルに回復していた。投与2日後再診。上記エピソードをきく。当人はまったく覚えがないと話す。異常所見は認められなかった。	
8	09002752	男	12歳	20mg		躁病	回復	投与開始日躁状態が出現(通常の覚醒時)。いつもよりテンションが高い様子。気分が高揚し、ハイテンションな状態(軽度の躁状態)になり、自宅での安静加療を指示しているにもかかわらず、親の言う事もきかず、床屋に行ってしまった。投与1日後軽度のハイテンションを認めた。来院時には、特に異常行動は認められていなかった。投与3日後受診時、特に異常なし。その後、投与5日後、投与7日後も同様。	

ザナミビル水和物(リレンザ)の平成21年4月1日以降に新たに副作用報告された異常な行動が記録されている事例の概要
(平成22年6月末までの企業情報入手症例)

No.	識別番号	性	年齢(歳)	一日用量	併用薬	副作用(PT)	転帰	経過の概要	備考
9	09000198	男	12歳	20mg	メキタジン、セラペブターゼ、カルボシステイン、トラネキサム酸、セフジトレンピボキシル、アセトアミノフェン	幻覚 異常行動 悪夢	回復 回復 回復	キットによりB型インフルエンザと診断。悪夢をみた。投与1日後 前日と同様、悪夢を見た。投与2日後(睡眠時)幻覚、異常行動出現し、救急車要請。暴れるのを抑えきれず、父親が手足を縛る。救急車到着時、異常行動はおさまり、覚醒。診察を受けた病院でリレンザ中止の指示。投与6日後解熱したが、夜、うなされる状態が2月末まで続いた。	
10	09002756	男	8歳	20mg		異常行動	回復	B型インフルエンザ発症。夜嘔吐、睡眠障害あり。投与1日後日中特に異常はない。投与2日後(覚醒直後)窓のロールスクリーンをバタバタひっぱっていた。名前を呼んだが応答はなく、トイレと間違っ、自宅の2階の窓から外に出ようとしていた。母親が止めて大事には至らなかった。手をひっぱって寝かせた。叫んでいた。その後、朝まで変化はなし。投与2日後その後は異常なし。インフルエンザ改善により投与終了。	
11	09002552	男	9歳	10mg		異常行動 落ち着きのなさ	回復 回復	検査にてインフルエンザBと診断。午後(通常の覚醒時)落ちつきなく動きまわるといった異常行動が夜まで続く。異常行動発現後、夜の就寝までに、途中、入眠はなし。投与1日後早朝異常行動消失する。	
12	09002550	男	12歳	20mg		異常行動	回復	就寝後、起きて、家の中をまわり、外へ飛び出そうとして母の指を噛む。症状は一過性であった。リレンザは続けた。	
13	09002992	女	84歳	20mg	塩酸ドネベジル、ボグリボース、エチゾラム、フルバスタチンナトリウム、グリベンクラミド、ニフェジピン、リン酸コデイン、酸化マグネシウム	認知症	不明	投与開始日、夜中の覚醒発現。投与1日後(覚醒直後)早朝より多動行動あり。夜中に電気をつける、歩き回る(ごそごそ動き回る)等の異常行動があった。投与2日後インフルエンザによる発熱は2日で解熱。インフルエンザ改善によりリレンザの投与終了。	
14	09004075	男	12歳	20mg	メキタジン、ヒベンズ酸チペピジン	異常行動 不眠症	回復 回復	キットにてインフルエンザB型と診断。良眠する。投与1日後、自宅1階にいたが、(学校の2階にコンピューター室があるそうで)「このイスはコンピューター室から持ってきたのか、コンピューター室は2階にあるわな」とおかしなことを云う。眠るように云うが、自宅内をウロウロする。(下熱時、通常の覚醒時発現、約6時間持続)。夜になっても眠らない為、夜間休日センター受診。受診時、普通にコミュニケーションとれるため様子みるように云われ帰宅。就寝(良眠)。投与2日後、起床後特変なし。異常行動消失。前日のこと(会話内容、異常行動)はまったく記憶していない。良眠。インフルエンザ改善によりリレンザ投与終了。投与3日後、元気に受診。	
15	09002340	男	9歳	20mg	クラリスロマイシン、ヒベンズ酸チペピジン、ラクトミン、アセトアミノフェン、ツロブテロール	異常行動 四肢不快感 不快気分	回復 回復 回復	インフルエンザウイルス抗原検査(B+)。投与4日後(通常の覚醒時)9回目のリレンザ吸入後、部屋から外に飛び出るような異常行動発現。父親が声をかけたら直ぐに本人も気がつき、異常行動も消失。異常行動について本人は覚えていない。9回目のリレンザ吸入前から足がむずむずすると言い、気分がいらいらしていた。投与5日後リレンザ吸入中止後は異常行動は発現していない。	

ザナミビル水和物(リレンザ)の平成21年4月1日以降に新たに副作用報告された異常な行動が記録されている事例の概要
(平成22年6月末までの企業情報入手症例)

No.	識別番号	性	年齢(歳)	一日用量	併用薬	副作用(PT)	転帰	経過の概要	備考
16	09003942	女	10歳	20mg	アセトアミノフェン、アモキシシリン、耐性乳酸菌製剤(3)、フェンジブ酸クロベラスチン、カルボシステイン、モンテルカストナトリウム、キシナホ酸サルメテロール・プロピオン酸フルチカゾン	異常行動	回復	キットでインフルエンザA型と診断した。リレンザ吸入後30分後に落ち着きなくなり、そわそわして意味も無くにやにやしていた。この症状が3時間後に消失した。リレンザ吸入後ににやにやしている。なかなか眠れずに興奮していて、翌朝3時まで起きていた。投与1日後、リレンザ吸入して、直後に意味も無くドアを開け閉めしてみたり何かを見ようとして高いところに上り、その上の柵をみようとしたり、にやにやして猫を振り回して、一緒にダンスを踊っていた。これも3時間後に消失した。リレンザを吸入して30分後に、意味も無くテーブルを押し引き引いたり30分行ってた。3時間後に階段の柵に身をのりだして猫と会話していた。テレビをみても興奮して、格闘技のテレビをみているように、ギャーとかオーとか言っていた。これらの異常行動は毎日吸入してから30分後から症状が出ていて、消失するのは3時間後であった。いずれの場合も涙もろくなり、情緒不安定になる傾向となり、普段注意をしても何も無いことを、注意すると涙もろくなり、情緒不安定になった。毎日吸入後には手をバタバタさせていた。扉を開けた時に、扉を閉めてと言っても理解できず、その開けた扉を閉めずに他の扉を開けるという行為を毎回していた。投与5日後インフルエンザ改善によりリレンザ投与終了。	
17	09005272	男	12歳	20mg		異常行動	軽快	インフルエンザA型発症。投与開始後、覚醒時、フラフラ夢遊病のように歩きだし、外にしようとした。それを母親が制止した。(母親が心配し2階の子供部屋ではなく、1階の母親の側で寝かせていた)異常行動の持続時間:2-3分。投与4日後、インフルエンザ改善よりリレンザ投与終了。	
18	09004077	男	11歳	20mg	アセトアミノフェン	異常行動	回復	投与1日後(覚醒直後)、階段を下りて一人ブツブツ言う。すぐ正気に戻る。そのまま寝た。投与2日後(覚醒直後)就寝していたところ突然起き上がり、意味不明の言葉を発し、あちこち動きまわり、制止することもできず、走り出すこともあった。5分程つづき落ち着いた。その後寝た。内容に関し記憶はない。体温不明。その後継続投与するが症状なし。投与5日後、インフルエンザ改善によりリレンザ投与終了。	
19	09005131	男	16歳	10mg 20mg 10mg	麻黄湯、セフジニル、セラペプターゼ、アセトアミノフェン	異常行動	回復	投与1日前、当院受診。上気道炎として麻黄湯、セフゾン、ダーゼン、コロナール処方。キットでインフルエンザB陽性。リレンザ処方。投与1日後、大きな音がしたので家人が玄関にいっところ、患者が玄関で倒れていた。両親が様子を見に行ったら後、廊下を朦朧として行ったり来たりしていた。父親がベッドに連れて行き、翌朝まで同じベッドで寝た。「熱い熱い」と言っていた。投与1日後、転倒していたことは覚えていない。通常の熱状態。投与3日後、夕より副作用のためリレンザ中止を指示した。投与4日後、学校へ登校。	
20	09005132	男	7歳	10mg	アセトアミノフェン	異常行動	回復	迅速キットでインフルエンザB型陽性となりリレンザ処方。他はコロナールのみ処方されている。就寝中に突然、起き出して歩き回ったり、叫び声とともに駆け回るといった行動があり、今まで熱発等はあるも夜驚症様の症状は一度もないとの事。(睡眠時)異常行動の持続時間:不明だが長くはない。投与1日後、心配で来院され、リレンザ中止と経過観察。来院時症状は無し。投与3日後、インフルエンザ治癒。	

ザナミビル水和物(リレンザ)の平成21年4月1日以降に新たに副作用報告された異常な行動が記録されている事例の概要
(平成22年6月末までの企業情報入手症例)

No.	識別番号	性	年齢(歳)	一日用量	併用薬	副作用(PT)	転帰	経過の概要	備考
21	09006719	女	10歳	20mg	クラリスロマイシン、カルボシステイン、ヒベンズ酸チペピジン、アセトアミノフェン	幻覚 異常行動	回復 回復	投与開始日(通常の覚醒時)、つじつまの合わない話。無いものが見えると言っていた。視線が定まらずぼんやり。ないものが見えるというが、聞き返すとわからない。ぼんやりしている。投与1日後、だるくてぐったりして歩けないくらいで寝ていたのに、急に飛び起きて隣の部屋に走り出てきた(隣の部屋にいた母親の所に恐怖感を訴え走って来た)。投与4日後、意識清明。	
22	09006871	男	11歳	投与量不明	維持液(3)、ピペラシリンナトリウム	異常行動 異常行動	回復 回復	発熱のため休日診療所受診し、キットにてインフルエンザBと診断された。翌日近医でリレンザを処方され、自宅で吸入。吸入後(覚醒時)、布団を引きずって「こわい、こわい」と言いながら歩き回る異常行動出現。持続時間:数10分、発現の記憶:有、何かこわかったというぐらゐの軽い記憶。当院紹介受診し、その時は意識清明。CRP2.1、尿BMG5.2と上昇あり入院。リレンザ中止。(通常の覚醒時)EEG:後頭部限局性徐波(正常に近いレベル)、MRI:正常。中止2日後、一度解熱。中止3日後、二次性発熱。この時も高熱時に夢の中で話しているような内容のうわ言あり。発現時の状態:不明、持続時間:数10分、発現時の記憶:無。中止4日後、退院(解熱後は意識清明)。尿BMGも0.1と正常化した。中止7日後、外来にて2日間熱がない事を確認しインフルエンザ治癒とした。	
23	09010550	男	13歳	20mg	アセトアミノフェン	異常行動	軽快	インフルエンザ迅速試験を施行しインフルエンザAと判明。リレンザ吸入。投与1日後、夜中に突然外へ飛びだし、ベランダへ行き、うろろしているのを家人が気づき、邸内に引き戻した。家人が理由をただと、「死神に追われた。朝青龍と相撲をとった。タイヤを捜しに行った。」などと支離滅裂な言動があった。(異常行動発現から回復までの時間:30分間)その後は寝てしまい、以後異常行動なかった。投与2日後、解熱し症状は改善した。投与4日後、インフルエンザ改善によりリレンザ投与終了。患者の父が、疾患にて同クリニックに継続受診しており、受診時に上記事実があったことを伝え、報告医は初めて把握した。	
24	09013196	男	7歳	10mg		激越	回復	新型インフルエンザA型疑いにて、リレンザ投与開始。走り回る、声を出し続ける、逆行性健忘(意識障害)発現。事象の発現から回復までの時間:約1分間。連絡があり、投与継続中止。	
25	09014166	女	7歳	20mg	アセトアミノフェン、カルボシステイン、ツロプテロール	異常行動	回復	インフルエンザAと診断され、リレンザなど処方。初回投与時は呼吸障害みとめなかった。コロナール及び2回目のリレンザを使用し、入眠。(睡眠時)急にわーっと泣き叫び、母が駆けつけるとベッドの上に立っていた。痛い痛い泣き叫んでいたが、どこが痛い聞いてもわからない。と。母が抱きかかえようとばたばたと逃げるように暴れるため、ずっと抱いていたが、とても力が強かった。呼びかけても返事がなく、一点凝視し、表情がいつもと全然違った。救急隊が自宅に到着した時は、多少はいつもと違うが意識は戻っていた。5-6分くらいだった。投与1日後、特に治療を要せず、病院到着時は意識清明であった。その後、喘息発作のため入院。喘息中発作を併発したため、気道へのリレンザの影響も考慮し、タミフルに変更した。タミフルを4日間投与したが、異常行動は見られず、後遺症もない。中止7日後退院。	

ザナミビル水和物(リレンザ)の平成21年4月1日以降に新たに副作用報告された異常な行動が記録されている事例の概要
(平成22年6月末までの企業情報入手症例)

No.	識別番号	性	年齢(歳)	一日用量	併用薬	副作用(PT)	転帰	経過の概要	備考
26	09016036	男	10歳	20mg	塩酸メチルフェニデート	異常行動 意識消失	不明 不明	インフルエンザA(新型と思われる)陽性のため本剤吸入。独り言をブツブツ話すようになり、不穏状態となり、徘徊するようになる。母親が目を離れた後、玄関で倒れていたため他院に救急搬送される。	
27	09025489	男	13歳	20mg	ドンペリドン、アセトアミノフェン	異常行動 聴覚過敏 平衡障害 幻覚 激越	回復 回復 回復 回復 回復	38.9度の発熱あり、インフルエンザAと診断。リレンザ、ナウゼリン、カロナル処方。投与1日後「音が大きく聞こえるさい」「ジェットコースターに乗ったように凄いスピードで引っ張られている」と異常感覚を訴える。その後一旦解熱したが、再度熱が上がったのでリレンザ吸入後2回目の不穏症状発現。「興奮する」と自分で言う。「体がガクガクする」「逆さに吊るされている感じ」「コワイ、助けて」と走りまわる。薬局に問い合わせの電話あり。医師から母親に「抑えられないほどでなければ使用した方がメリットがある。今日は2回吸入済みなので、明朝主治医を受診しては」と電話指導。投与2日後解熱したこともありリレンザ吸入。不穏症状起こらず。同日主治医受診。「副作用ではなくインフルエンザによる脳浮腫では」との医師のコメントあり。投与3日後すっかり解熱。食欲もあり回復。	
28	09017845	男	12歳	10mg	アセトアミノフェン	異常行動	回復	発熱、倦怠感を主訴に当院小児科受診。インフルエンザ迅速検査にA型陽性のため、リレンザ、カロナル、ムコダイン、ムコソルバン処方し帰宅。(新型かどうか遺伝子検査はしていない。)投与開始日、夢ではなく現実的な意識の中で「逃げろ」と声がきこえ、2階から飛びおりた。気づいたら1階の自転車置き場の屋根の上に飛び降りようとして滑ってさらに下に落ちた。落ちた瞬間のみ記憶なし。自家用車にて当院救急外来受診。来院時意識清明、胸部・骨盤XPおよび骨盤CTにて明らかな骨折なし。顔はぶつけていないとのことで頭部CTは施行せず。左側胸部及び左腸骨部の挫創を消毒、ガーゼ保護とした。リレンザは中止。カロナル内服可。ムコダイン・ムコソルバンはタより開始とし帰宅とした。投与5日後、咳嗽続いため外来受診。肺音清、意識クリア。去痰剤(ムコダイン、ムコソルバン)、メブチン、ホクナリンテープ、クラリス処方にて帰宅。投与8日後、登校許可書のため受診。投与開始日1回以降リレンザ使用なし(飛び降りの原因が不明のため、副作用により中止)。異常行動はなし。	
29	09018033	男	13歳	20mg	ツロブテロール、塩酸エプラジノン、塩酸プロムヘキシン	異常行動 落ち着きのなさ	回復 軽快	新型インフルエンザ疑いでリレンザ処方。投与開始日、トイレから出てきたら、大声でわめき、家中を走りまわる。衣服をぬぐ、手が激しくふるえる。約2時間程続いた。症状が自然治癒。本人は異常行動をしているときの記憶はないとのこと。	
30	09017704	男	16歳	20mg		譫妄	回復	投与1日後、睡眠中悪夢を見た(人を殺す夢)ため眼が覚め、頭をかかえて歩きまわる等、せん妄状態となる。	

ザナミビル水和物(リレンザ)の平成21年4月1日以降に新たに副作用報告された異常な行動が記録されている事例の概要
(平成22年6月末までの企業情報入手症例)

No.	識別番号	性	年齢(歳)	一日用量	併用薬	副作用(PT)	転帰	経過の概要	備考
31	09018448	男	14歳	10mg	アセトアミノフェン、タンニン酸ジフェンヒドラミン	異常行動 幻視	回復 回復	投与開始日、挙動が不審になり、明らかにおかしい。幻覚を見ているようで、「こんなところにはいられない」と意味不明な事を言い、窓から飛び降りようとしたためにとめた。リレンザは1回吸入で中止。投与1日後、インフルエンザ症状も軽快。	
32	09020781	男	8歳	20mg	アセトアミノフェン	異常行動 幻覚	回復 回復	簡易キットにてA型インフルエンザ陽性。投与1日後、明け方睡眠時に急に起き上がり、トイレまで駆けて行き、また部屋に戻って来る。自室に見知らぬ人がいて襲いかかってくると言って怖がる(幻覚)。家族がなだめて患者本人が落ち着いて再び眠りにつくまでは上記状態が30分程続く。起床後の検温にて解熱を確認。異常行動、幻覚等は完全に回復している。投与3日後、その後全く問題なくA型インフルエンザ治癒。	
33	09019923	男	17歳	10mg		異常行動	回復	発熱(体温不明)にて近医受診。インフルエンザA型との診断でリレンザ処方。投与開始日 吸入後網戸を突き破り戸外へ出た。目つきも少し変わっていた(体温不明)。その後救急外来受診。高熱でもあることから観察の為入院。外傷なし。体温39.5度。その後状態軽快の為退院(体温不明)。以降来院なし。	
34	09019229	男	11歳	20mg	アセトアミノフェン	異常行動 足骨折	未回復 未回復	投与開始日、A型インフルエンザの診断にてリレンザ吸入。突然2階の部屋から飛び降りて、右足骨折(人指し指より小指にかけて骨折)した。骨折診断。	
35	09019324	男	13歳	20mg	アセトアミノフェン、アジスロマイシン水和物、ツロブテロール、ヒベンズ酸チペピジン	異常行動	回復	投与開始日、インフルエンザ検査:陽性。投与1日後、家の外に出る様に電話があったと外に出た。家人が気が付き、つれもどす。ドアを開けて意識なく勝手に出て行ってしまった。徘徊のような状態。怪我はなく、その日のうちに回復した。リレンザは投与継続で、その後は異常行動の報告はない。	
36	09021291	男	14歳	20mg	フェンジブ酸クロペラスチン、アセトアミノフェン、カルボシステイン	異常行動	回復	38.9度熱発あり、インフルエンザキット陰性も、リレンザ、フスタゾール、ムコダイン、コロナール処方される。投与1日後38.2度、再度受診。インフルエンザキットA陽性。帰宅後、二階の窓から外に出ようとした為、鍵をかけ、家人が付き添っていた。その後再度二階の窓の鍵を開けようとした為、家人が後ろから押えると、急に気が付いた様に異常行動は止まった。無意識に行動していた。救急車で救急受診。来院時は意識清明であった。体温37.7度、血圧132/92、脈84/分、SPO2:97。リレンザ中止する。以降異常行動は見られていない。血液検査(血算、生化学、血糖など)正常。	

ザナミビル水和物(リレンザ)の平成21年4月1日以降に新たに副作用報告された異常な行動が記録されている事例の概要
(平成22年6月末までの企業情報入手症例)

No.	識別番号	性	年齢(歳)	一日用量	併用薬	副作用(PT)	転帰	経過の概要	備考
37	09019607	男	15歳	20mg	アズレンスルホン酸ナトリウム・L-グルタミン、アセトアミノフェン、ジプロフィリン・ジヒドロコデイン配合剤	幻覚 幻聴 異常行動	不明 不明 回復	40度ぐらいの熱が出て会話がかみあわない、逃げるように部屋から出てきた。夢の中を歩いているような感じ。幻覚、会話が遠くでしている、という症状が出た。	
38	09019606	男	13歳	投与量不明		幻覚 異常行動	回復 回復	夜中に異常行動があった。幻覚や、外に出る行動をとった。	
39	09020934	男	13歳	10mg		異常行動	回復	簡易インフルエンザ判定キットで陽性反応。その夜暴れることはなく、無意識のうちにベランダに出ていた。親が室内に連れ戻した。翌日受診。リレンザの吸入は初回のみで中止。その後は異常行動なし。	
40	09019608	女	12歳	20mg		異常行動	回復	投与1日後、自宅の2階から飛び降りた。手首骨折。入院はしていない(3回リレンザ吸入済)。	
41	09020048	男	13歳	5mg	塩酸エブラジノン、アセトアミノフェン	異常行動	回復	投与1日後、昼すぎに窓からとびおりようとしたところ、母親が静止。わけのわからないことを発言。医師に電話した。その後われに返る。リレンザ中止。カロナール、レスペレンのみで観察。投与2日後現在、熱が下がり安定。	
42	09020553	男	14歳	投与量不明		異常行動	不明	リレンザ投与後4日目の夜にいつもなら出ることが出来ない窓から出ようとした。植木などがあり出られる場所ではない。5日目に昨日の事を聞いたら、出たかったとの事。	
43	09020942	男	13歳	20mg	メクロプラミド	異常行動	回復	キットでインフルエンザA型陽性。投与1日後(早朝)、自宅3階で寝ていた患児が、急に勝手に外に出ていったのに家人が気づいた。家人が患児に問うと、外に出て逆立ちをしろ、という指令があったと答えた。問いかけた時には意識清明。その後リレンザ吸入続けたが、異常行動なく回復。	
44	09020555	男	9歳	20mg	フェンジゾ酸クロペラステチン、カルボシステイン、リン酸オセルタミビル	異常行動	回復	タミフル投与開始日、嘔吐発現。タミフルが飲めないため受診し、リレンザを処方。リレンザ投与開始日(夕)、体温38.0度、突然泣き出し、目を見開きうわごと出現。母が用意した洗面器を持って暴れる。救急車が来るまで飛び出しそうな本人を押さえつけた。この間4分。救急隊が来た頃落ち着き様子見る。本人は覚えていない。 リレンザ投与2日後(朝)、うわ言を言うが前回より落ちついている。本人は言った事を覚えていない。リレンザの投与を継続するが、その後は異常行動は見られなかった。	

ザナミビル水和物(リレンザ)の平成21年4月1日以降に新たに副作用報告された異常な行動が記録されている事例の概要
(平成22年6月末までの企業情報入手症例)

No.	識別番号	性	年齢(歳)	一日用量	併用薬	副作用(PT)	転帰	経過の概要	備考
45	09021292	男	14歳	20mg		異常行動	回復	キットでインフルエンザA型陽性。投与1日後(15時頃)39度の発熱、眠りから覚めて母親の所にきてうつろな顔をして「出ていから、死ぬから」といい2Fのベランダをあげようとしたので止めた。投与1日後(22時30分頃)、眠りから覚めて「ごめんね、ごめんね」とあやまりをくり返し、「自分でもおかしいから気をつけておいてね」と母親に伝えた。(割合とはっきりしていた)。投与2日後、発熱(-)。投与4日後投与中止。	
46	09020951	男	13歳	20mg		異常行動	回復	キットにてインフルエンザ陽性。投与2日後(夜)、異常行動発現。意識がもうろうとし、3階から飛び降り転落。一人部屋で寝ており、たまたま母親が目を見つけた際に異常行動が起きた。妹がとめようとしたが振り切って飛び降りてしまった。その後、自分の足で自宅の玄関まで戻り、インターホンを押した。黙り込んでおり、明らかに異常行動だったため、母親が救急要請。建物の間が狭く挟まれるように転落した為、挫傷があるくらいで大事には至らなかった。救命センターに搬送。かなりの不穏であり、ディブリバンで沈静。人工呼吸管理。入院翌日に改善。入院中痙攣はなかった。リレンザを中止し、タミフル内服にて速やかに解熱。ステロイドパルス療法、免疫グロブリン静注療法を施行。特に明らかな後遺症なく退院した。	
47	09025490	男	13歳	20mg	リン酸ジメモルファン、ブドウ糖、チアミン・ニコチン酸アミド配合剤、アセトアミノフェン	異常行動 攻撃性	回復 回復	キットでは陰性であったが学校での流行と症状よりインフルエンザと診断、リレンザ投与開始。投与1日後、体温39度、急に暴れだし、押入れに上がりすぐに飛び降り室内で暴れた。家人がおさえていたところ、正気に戻ってトイレに行った。リレンザ投与を中止。投与2日後、解熱。投与3日後、体温36度、咳、鼻水、痰の症状あるも意識清明。投与1日後以降は、異常行動は起きなかった。	
48	09025491	男	11歳	10mg		異常行動	回復	キットでインフルエンザA型陽性。投与開始1日後(6:00)、自宅の2階窓より外へ飛び降りる。特に外傷なし。投与開始1日後(9:00)、体温:37.8度。当院にて診察。症状全くなし。異常行動の転帰は回復。	
49	09023161	女	11歳	20mg	塩酸アンブロキシロール、カルボシステイン、臭化水素酸デキストロメトルファン、ロラタジン、塩酸プロカテロール、アセトアミノフェン	異常行動	回復	インフルエンザと診断されリレンザ投与開始。投与開始日(夕)、目が血走り、ぐったりし始める。リンパ節を冷やす。時々唸る。その後、体温が40度以上の状態が続く、投与開始1日後(夜)、体温41.5度。急に目を見開き、起き上がりベランダの鍵を開けて出ようとする。黒目が左右に泳ぎ、意味不明な言葉を発し、手を使わずに上向き首のみでブリッジしたり、壁に頭をぶつけていく。こちらの問いかけに暫く反応せず。119番要請、到着の頃正気に戻る。その後も40度近くの発熱状態(マグマのような熱さ)が続く。投与2日後(夜)、体温38.0度。ようやく寝汗が出始める。下着がビショリ。マグマ熱は取れた感じ。投与2日後(夜)体温37.6度。咳、鼻水がよく出る。痰が出せないと。投与4日後、体温36.6度リレンザ吸入。寝汗をかく。下着がビショリ。鼻水、痰が少し出た。本人曰くスッキリしてきたとのこと。	

ザナミビル水和物(リレンザ)の平成21年4月1日以降に新たに副作用報告された異常な行動が記録されている事例の概要
(平成22年6月末までの企業情報入手症例)

No.	識別番号	性	年齢(歳)	一日用量	併用薬	副作用(PT)	転帰	経過の概要	備考
50	09027667	男	12歳	20mg	ヒベンズ酸チペピジン、カルボシステイン、セフトレンピボキシル、アセトアミノフェン	幻覚 幻覚 異常行動 激越	回復 回復 回復 回復	キットにてインフルエンザ陽性。投与開始日(昼)、興奮状態となり指揮者の様に腕をふりまわした。投与開始日(夜)、リビングまで走って行った。その後、リレンザ継続投与するが、異常行動は発現せず。	
51	09033551	男	12歳	20mg		落ち着きのなさ 幻覚	軽快 軽快	投与1日後、不穏状態となり、電気に恐がった。色がついていると発言あり。死にたいとふるえてないたり二階から死にたいといっておりにきた。短時間にて元に戻った。投与2日後、同様の事象が発現。	
52	09024532	男	17歳	20mg		異常行動 泣き	回復 回復	キットにてインフルエンザA型陽性。投与開始日、突然泣き叫び、階段を昇ったり降りたりを繰り返す。その後、一眠りして症状がなくなる。	
53	09023646	男	11歳	10mg	塩酸エブラジノン、クラリスロマイシン、塩酸オロパタジン	幻覚	回復	キットにてインフルエンザA型陽性。投与開始日、「波が押し寄せる」と言って机の上に飛び乗る。「針がふってきた」ので布団をかぶる。投与を中止。投与1日後37.0度に解熱。	
54	09023805	男	12歳	20mg	耐性乳酸菌製剤(3)	異常行動	回復	投与開始日(夜)、部屋を駆け回る異常行動発現。母親がなだめて落ち着かせ、就寝。投与1日後、朝起きたら正常。熱も37度まで低下。リレンザ服用は中止。	
55	09022958	男	9歳	20mg		異常行動	軽快	キットにてインフルエンザA型陽性。投与開始日、体温38度、大声をあげ部屋をグルグルまわる異常行動出現。すぐに親が制止。直ぐ正気に戻る。投与開始日就寝時に患児より意識が変になる感じがあると訴えあり。両親が添い寝するも異常行動はなし。	
56	09023647	男	11歳	20mg		異常行動	回復	投与1日後(朝)、突然ベッドから飛び降り、道に向かって走る。窓を開いて飛び降りようとして、兄にとめられる。「怖いおじさんに追われた」と話した。その後、大きな取り乱しはないが、誰かがいると話していた。投与3日後、インフルエンザ症状消失。投与4日後、動く頭痛。	

ザナミビル水和物(リレンザ)の平成21年4月1日以降に新たに副作用報告された異常な行動が記録されている事例の概要
(平成22年6月末までの企業情報入手症例)

No.	識別番号	性	年齢(歳)	一日用量	併用薬	副作用(PT)	転帰	経過の概要	備考
57	09024313	女	12歳	20mg	ロキソプロフェンナトリウム、ジアゼパム、パモ酸ヒドロキシジン	錯乱状態	回復	投与開始日(11:00)、突然起き上がり「行かなきゃ」と叫び始めた。「行かなきゃ」をくり返しながら家の廊下に飛び出そうとした。母親だけでは制止しきれず、父親がきてようやく制止した。投与開始日(12:45)、病院救急外来へ患児を収容。質問に対して応答可能で簡単な命令に従えるが、視線は定まらない。意識レベルJCS:I-1。点滴ルート確保時、痛感覚には反応あり。頭部CT上、異常所見なし。WBC:6290、CRP:0.32、CPK:78、NH3:38、PH:7.410、BE:+3.3、体温36.3度。投与開始日(13:20)、自然に意識清明になり、笑顔で受け答えできるようになる。	
58	09023317	男	18歳	10mg	アセトアミノフェン	異常行動 幻覚	不明 不明	インフルエンザでリレンザ1回2ブリストア吸入。吸入2日目、熱は下がってきたが、夜中1時ごろ幻覚症状がでて飛び降りそうになった。	
59	09023963	男	8歳	投与量不明	アセトアミノフェン	幻覚	不明	リレンザを吸入後、熱が高かったため、カロナールを服薬。一度寝て起きたら幻覚症状が起こった。こわい、こわいと言ったり、うろろうした。	
60	09023966	男	不明	投与量不明		脳症	不明	投与4日後(夕)、意識状態がおかしくなり、夜間に下着一丁で庭に出たり、廊下で放尿したり、口から舌をなんども出したり、ベッドの頭を向ける方向がどちらかわからず、足側に頭を向けて横になったり、ベッドの脇につばをはいたり、ものも言わなくなり、あきらかに異常な行動を呈したので入院し、インフルエンザ脳症疑いと診断された。	
61	10002335	男	12歳	40mg		神経系障害	回復	投与1日後(夜)、それまでぐったりして、起き上がるのもやっとの状態で寝ていた。突然がばっと起きて、隣の部屋へ行った。わけのわからないことを叫んでいて心ここにあらずという感じ。何かにとりつかれているかの様だった。投与2日後(朝)、熱は下がり、その後異常なし。以降、リレンザの投与中止。	
62	09023514	男	14歳	20mg		異常行動	回復	近医でインフルエンザ迅速診断で抗原A陽性。リレンザを処方され、吸入開始。投与1日後(夜)、自宅玄関のベルがなり、家人が出ると、患児が外に立っていた。患児の自室2階窓が開いており、その下の地面に血痕あり。異常行動、多発外傷(左腰蓋骨骨折、鼻骨骨折、鼻翼裂傷)として救急搬送され、入院。リレンザ投与中止。投与3日後、異常行動の転帰は回復。投与4日後、解熱。投与5日後、外傷治癒の為、退院。	
63	09025697	男	13歳	20mg		意識変容状態 逆行性健忘	回復 回復	投与2日後(2:00)、就寝中起き上がり2階から1階に降り、風呂で倒れた。発熱(+)、すぐに気がついたが本人は何も覚えていない。投与4日後、体温36.6度。終診。咳(+)、痰(+) 後遺症は無し。	

ザナミビル水和物(リレンザ)の平成21年4月1日以降に新たに副作用報告された異常な行動が記録されている事例の概要
(平成22年6月末までの企業情報入手症例)

No.	識別番号	性	年齢(歳)	一日用量	併用薬	副作用(PT)	転帰	経過の概要	備考
64	09029614	男	不明	20mg	アセトアミノフェン、リン酸ペンプロペリン、セラペプターゼ、塩酸アンブロキソール	幻視 幻覚	軽快 軽快	キットにてインフルエンザA型陽性。リレンザ等処方。投与1日後(1:00)、こわいものに追いかける夢をみて2階の自室の窓を開けて外に逃げ出そうとした。鍵がかかっていたので、別室にいる母親を呼んだ。母親が落ち着かせて再び自室のベッドに就眠。投与1日後(2:30)、再び同様のエピソード発現。投与1日後(2:46)、体温36.9度。当院救急外来受診。受診時、意識清明。こちらの問いかけには正確に答える。振戦、眼異常はじめ神経学的異常所見認めず。朝まで母とともに救急外来で経過観察。ベッドで入眠。特記すべきことなし。投与1日後(6:20)、体温36.9度。目覚めて「帰りたい」と。帰宅を許可。薬剤との因果関係は不明なるも解熱傾向であり、すべての投薬を中止し、むこう1-2日間は児から目を離さないよう自宅での監視を指導した。	
65	09027626	男	13歳	10mg	リン酸ペンプロペリン、ベシル酸ペボタスチン、アセトアミノフェン	顔面浮腫 異常行動	回復 軽快	インフルエンザに対しリレンザ1日10mg投与。投与開始日(12:30)、リレンザ吸入。体温39度。投与開始日(13:00~13:30)、吸入の30分から1時間後に顔面の浮腫。投与開始日(21:00)、リレンザ吸入。体温不明。投与開始日(21:30~22:00)、吸入の30分から1時間後に顔面の浮腫。リレンザ投与終了。投与1日後(2:30)、2階から1階、1階から2階へ。窓を開けようとした。又1階へ。窓のブラインドを折った。窓を開けようとした。窓ガラスに頭を打ちつけた。又2階へ。ベッドを蹴った。父と寝た。目はぎょろぎょろしていた。本人は覚えていた。夢と現実がごっちゃになって怖く、逃げ出したかったとのこと。一眠りしてほぼ軽快したが本人は落ちつかない感じだったとのこと。	